



2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年5月8日

上場取引所 東

上場会社名 サントリー食品インターナショナル株式会社
 コード番号 2587 URL <https://www.suntory.co.jp/sbf/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 和弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 三野 隆之 TEL 03-3275-7022

四半期報告書提出予定日 2020年5月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	277,244	△3.0	19,843	11.6	19,757	13.0	15,642	17.8	12,726	18.8	△14,255	—
2019年12月期第1四半期	285,716	3.1	17,783	△33.1	17,478	△32.1	13,284	△40.3	10,708	△47.7	16,276	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	41.18	—
2019年12月期第1四半期	34.66	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,510,859	811,301	730,582	48.4
2019年12月期	1,567,299	837,565	756,568	48.3

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期第1四半期	14,240	△16,583	△6,743	130,004
2019年12月期第1四半期	4,135	△14,270	△43,392	93,814

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	39.00	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当 り 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,338,000	3.0	117,000	2.7	115,500	3.0	83,000	3.6	70,000	1.6	226.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	309,000,000株	2019年12月期	309,000,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	3株	2019年12月期	3株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	308,999,997株	2019年12月期1Q	309,000,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいるため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、お客様の嗜好・ニーズを捉えた上質でユニークな商品を提案し、お客様の生活に豊かさをお届けするという考えのもと、ブランド強化や新規需要の創造に注力したほか、品質の向上に取り組みました。また、各エリアにおいて収益力の強化にも取り組みました。

しかしながら、世界的に蔓延しています新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受け、主要各国における環境が大きく変化しました。特に、3月以降当社グループの国内外の事業にも大きく影響を及ぼし始め、売上収益は各国におけるロックダウンや営業自粛要請の影響が出始めています。一方、収益面では、コスト削減や販促広告費の投入時期見直し等が利益に寄与しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間（2020年1月1日～3月31日）の連結売上収益は2,772億円（前年同期比3.0%減）、連結営業利益は198億円（前年同期比11.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は127億円（前年同期比18.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

[日本事業]

水・コーヒー・無糖茶カテゴリーを中心に重点ブランドの強化に取り組みました。一方で新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、販売数量は清涼飲料市場と同様に前年同期を下回りました。「サントリー天然水」は、大容量の備蓄需要の高まりもあり、ブランド全体の販売数量は前年同期を上回りました。「BOSS」は、マーケティング活動を積極的に展開しましたが、昨年販売した「クラフトボスTEA ノンシュガー」の反動等が影響し、ブランド全体の販売数量は前年同期を下回りました。無糖茶カテゴリーでは、「伊右衛門プラス おいしい糖質対策」を発売し、健康系のポートフォリオを拡充しました。「GREEN DA・KA・RA」は、「GREEN DA・KA・RA ミルクと果実」を発売し、新たな価値の提案を行いました。

収益面では、原材料市況の改善やコスト削減活動、ブランド投資のタイミングを第2四半期以降にシフトしたことによる販促広告費の減少等がプラスに寄与しました。

これらの結果、日本事業の売上収益は1,468億円（前年同期比2.6%減）、セグメント利益は71億円（前年同期比9.4%増）となりました。

[欧州事業]

フランスでは、3月の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響もあり、主力ブランド「Orangina」及び「Oasis」の販売数量が前年同期を下回りました。英国では、「Lucozade」の販売トレンドの回復が継続しており、販売数量が前年同期を上回りました。スペインでは、主力ブランド「Schweppes」の販売数量は家庭用では健闘したものの、業務用での苦戦が響き、販売数量が前年同期を下回りました。

収益面では、英国の売上好調に加え、フランス及び英国での販促広告費の効率化が利益に寄与しました。

これらの結果、欧州事業の売上収益は440億円（前年同期比5.9%減）、セグメント利益は48億円（前年同期比17.2%増）となりました。

[アジア事業]

清涼飲料事業では、ベトナムにおいて、「Aquafina」や茶飲料「TEA+」等の好調により、売上が前年同期を上回りました。タイにおいては、消費が弱含み、売上が前年同期を若干下回りました。

健康食品事業では、タイにおいて、中国からの観光客減少により「BRAND'S Bird's Nest」は苦戦しましたが、主力の「BRAND'S Essence of Chicken」の取組みを促進しました。また、直販ビジネスを強化しました。

これらの結果、アジア事業の売上収益は551億円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は78億円（前年同期比9.7%増）となりました。

[オセアニア事業]

清涼飲料事業で「V」をはじめとするエナジードリンクのマーケティング強化に取り組んだほか、フレッシュコーヒー事業で「TOBY'S ESTATE」「L'AFFARE」「Mocopan」等主力ブランドの強化を図りました。

これらの結果、オセアニア事業の売上収益は為替中立では増収となったものの、為替の影響を受け124億円（前年同期比3.9%減）、セグメント利益は14億円（前年同期比3.8%増）となりました。

[米州事業]

主力炭酸ブランドの更なる販売強化に取り組むとともに、水やコーヒー飲料等、伸長している非炭酸カテゴリーにも注力しました。

これらの結果、米州事業の売上収益は190億円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は15億円（前年同期比1.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権及びその他の債権、有形固定資産、無形資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ564億円減少して1兆5,109億円となりました。

負債は、仕入債務及びその他の債務の減少等により前連結会計年度末に比べ302億円減少して6,996億円となりました。

資本合計は、その他の資本の構成要素の減少等により、前連結会計年度末に比べ263億円減少して8,113億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ136億円減少し、1,300億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益198億円、減価償却費及び償却費178億円、売上債権及びその他の債権の減少141億円等があったものの、仕入債務及びその他の債務の減少114億円、棚卸資産の増加105億円等により、資金の収入は前年同四半期と比べ101億円増加し、142億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形資産の取得による支出170億円等により、資金の支出は前年同四半期と比べ23億円増加し、166億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増加413億円等により、資金の支出は前年同四半期と比べ366億円減少し、67億円の支出となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想については、2020年2月13日に発表しました通期の連結業績予想から変更ありません。なお、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大による事業への影響については、予断を許さない状況であるため、今後も注視していきます。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	143,564	130,004
売上債権及びその他の債権	191,240	173,041
その他の金融資産	6,200	5,936
棚卸資産	84,916	92,892
その他の流動資産	20,287	23,962
小計	446,210	425,837
売却目的で保有する資産	104	0
流動資産合計	446,314	425,837
非流動資産		
有形固定資産	372,036	360,686
使用権資産	47,446	47,754
のれん	247,851	242,304
無形資産	411,374	392,247
持分法で会計処理されている投資	1,107	930
その他の金融資産	17,162	15,208
繰延税金資産	14,428	15,508
その他の非流動資産	9,575	10,382
非流動資産合計	1,120,984	1,085,022
資産合計	1,567,299	1,510,859

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	74,652	96,866
仕入債務及びその他の債務	322,455	300,531
その他の金融負債	38,444	35,032
未払法人所得税等	18,815	14,242
引当金	1,511	1,888
その他の流動負債	6,026	5,754
流動負債合計	461,905	454,315
非流動負債		
社債及び借入金	132,716	114,275
その他の金融負債	45,752	45,988
退職給付に係る負債	15,405	15,399
引当金	2,557	2,198
繰延税金負債	65,835	62,641
その他の非流動負債	5,561	4,738
非流動負債合計	267,828	245,241
負債合計	729,733	699,557
資本		
資本金	168,384	168,384
資本剰余金	182,349	182,432
利益剰余金	464,705	465,380
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	△58,870	△85,614
親会社の所有者に帰属する持分合計	756,568	730,582
非支配持分	80,997	80,718
資本合計	837,565	811,301
負債及び資本合計	1,567,299	1,510,859

(2) 要約四半期連結損益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
売上収益	285,716	277,244
売上原価	△169,489	△162,776
売上総利益	116,227	114,468
販売費及び一般管理費	△97,798	△94,256
持分法による投資損益	36	17
その他の収益	501	793
その他の費用	△1,183	△1,179
営業利益	17,783	19,843
金融収益	439	553
金融費用	△744	△639
税引前四半期利益	17,478	19,757
法人所得税費用	△4,194	△4,114
四半期利益	13,284	15,642
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,708	12,726
非支配持分	2,575	2,916
四半期利益	13,284	15,642
1株当たり四半期利益(円)	34.66	41.18

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	13,284	15,642
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
金融資産の公正価値の変動	652	△945
確定給付制度の再測定	22	△61
純損益に振り替えられることのない項目合計	675	△1,007
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,478	△29,060
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動	△178	230
持分法投資に係る包括利益の変動	17	△60
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,317	△28,890
税引後その他の包括利益	2,992	△29,898
四半期包括利益	16,276	△14,255
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	12,983	△14,017
非支配持分	3,293	△237
四半期包括利益	16,276	△14,255

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年12月31日	168,384	182,349	420,638	—	△56,548	714,823	84,054	798,877
新会計基準適用による累積的影響額			△710			△710	△165	△876
2019年1月1日	168,384	182,349	419,927	—	△56,548	714,112	83,888	798,000
四半期利益			10,708			10,708	2,575	13,284
その他の包括利益					2,274	2,274	717	2,992
四半期包括利益合計	—	—	10,708	—	2,274	12,983	3,293	16,276
配当金			△12,051			△12,051	△72	△12,123
所有者との取引額合計	—	—	△12,051	—	—	△12,051	△72	△12,123
2019年3月31日	168,384	182,349	418,584	—	△54,273	715,044	87,109	802,153

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年1月1日	168,384	182,349	464,705	△0	△58,870	756,568	80,997	837,565
四半期利益			12,726			12,726	2,916	15,642
その他の包括利益					△26,743	△26,743	△3,154	△29,898
四半期包括利益合計	—	—	12,726	—	△26,743	△14,017	△237	△14,255
配当金			△12,050			△12,050	△40	△12,091
非支配持分との取引		83				83	△0	83
所有者との取引額合計	—	83	△12,050	—	—	△11,967	△40	△12,008
2020年3月31日	168,384	182,432	465,380	△0	△85,614	730,582	80,718	811,301

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	17,478	19,757
減価償却費及び償却費	18,046	17,816
減損損失及び減損損失戻入(△は益)	△5	50
受取利息及び受取配当金	△338	△286
支払利息	724	577
持分法による投資損益(△は益)	△36	△17
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,836	△10,546
売上債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△2,346	14,092
仕入債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△4,038	△11,402
その他	△6,181	△4,761
小計	15,466	25,280
利息及び配当金の受取額	205	215
利息の支払額	△1,034	△873
法人所得税の支払額	△10,501	△10,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,135	14,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△14,279	△16,969
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	14	32
その他	△6	353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,270	△16,583
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△851	41,279
長期借入金の返済による支出	△26,946	△32,194
リース負債の返済による支出	△3,470	△3,068
配当金の支払額	△12,051	△12,050
非支配持分への配当金の支払額	△72	△708
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,392	△6,743
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△53,527	△9,087
現金及び現金同等物の期首残高	146,535	143,564
現金及び現金同等物の為替変動による影響	806	△4,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	93,814	130,004

- (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。